

2026年4月1日

クラブ対抗戦 規則



沖縄県ソフトテニス連盟 競技部

クラブ対抗戦運営規則

大会名: クラブ対抗戦(春季・夏季・秋季大会共通)
主催: 沖縄県ソフトテニス連盟
種目: 団体戦(1~10部)

(1) 試合方法

- ソフトテニスハンドブックによる。(3ペアによる点取り戦)
- 各A・Bブロックに分け、リーグ戦を行う。
 - A・Bブロックの編成については、原則前大会の結果をもとに決定する。
 - 同クラブに所属するチームは、別リーグとなるよう競技部で調整するものとするが、やむを得ず同リーグとなる場合は、初戦で対戦を行う。
- 各2~10部A・Bブロック1位は自動的に昇格する。但し、決勝戦は行う。
- 各部A・Bブロックは4チーム構成を基準とする。
 - 新規チームの参加等によりやむを得ず5チームリーグとなった場合は、次回以降4チームリーグになるよう降格するチームを決定する。
- 2大会連続申込みを行わないクラブはリーグ戦から削除し、その後申込の場合は新規チーム扱いとする。
※例: 3部(1大会目)→4部(2大会目)→3大会目はリーグ戦より削除

(2) 参加資格

- 原則、下記条件を満たしたチーム及び選手の参加を認めるものとする。
 - 沖縄県ソフトテニス連盟に団体名登録したクラブであること。
 - 日本ソフトテニス連盟及び県連盟に個人登録した選手であること。
 - 県外登録をしている選手の出場は認めない。
- 原則として選手はクラブに所属し、登録外のクラブでの試合出場は認めない。
ただし、「(5) 補充」と「(8) 移籍」の場合は、その限りではない。
- 中・高生の出場は原則認めない。※ただし、下記基準を満たす生徒は参加を認める。
 - 通学する学校にソフトテニス部がない。
 - クラブチームに一般登録している。
- ゼッケンを着用していない選手の出場は認めない。

(3) 新規チーム

- 新規チームの申請は、原則期限を設けない。
- 新規チームは原則最下部からのスタートとする。
ただし、以下の基準に該当する場合は**春季クラブ対抗戦申込時のみ**、最下部以外から開始することができる。
その場合、別紙「**クラブ対抗戦 新規チーム申請書**」を沖縄県ソフトテニス連盟事務局へFAXにて提出すること。
 - A基準(2部または3部開始)
 - 県内大会一般の部の個人戦(ダブルス・シングルス)でベスト16以上の選手が4人以上いるチーム。
※県内大会に出場経験がない場合は県外大会の実績を考慮する。
 - 大学生(ただし、高校3年生時の個人戦(ダブルス・シングルス)でベスト8以上の選手が4人以上いること)
 - B基準(4部または5部開始)
 - 前所属チームで4部以上で出場していた選手が4人以上いるチーム
 - C基準(6部開始)
 - A・B基準に該当しないチーム(過去の実績等を考慮し、競技部で決定する)

※同じ団体で2チーム以上新規で出場する場合は、BチームはAチームより下位の部からスタートする。

※各クラブに所属するチームは、4チームまでとする。(A・B・C・D)

(4)参加申込

1. 申込は、各チーム4名以上8名以下とする。
2. 申込後の選手変更(追加・補充含む)は、原則3名以内とする。

(5)補充

1. 1部～3部内のクラブは、他チームからの選手補充を認めない。
2. 同クラブ間の選手移動は認める。(ただし、人数制限あり)
3. 4部以下のクラブの補充は2名まで認める。
 - a. ただし、前回のクラブ対抗戦で1部～3部に出場した選手は、4部以下の他のクラブへの補充は認めない。

(6)登録

1. 二重登録は認めない。
2. チーム名の改名の場合はすべて新規チーム扱いとするが、メンバーの変更がない場合は在籍する部のまま改名することができる。

(7)団体登録料

毎年度1団体5,000円を納入する。原則として春季クラブ対抗戦の大会参加に加えて振り込むこと。

(8)移籍

同年度内にクラブ移籍をした場合、移籍登録後の大会から移籍先クラブとして大会へ参加できる。

(9)参加料

1. 一般12,000円(個人登録未登録者が参加の場合は1.5倍とする)
2. 学生 9,000円(個人登録未登録者が参加の場合は1.5倍とする)

(10)試合進行

1. 試合開始願の放送後、5分以内にコートに集合しないクラブは負け試合とする。
2. 各部各ブロックの1番のチームはコート主任とし、試合進行管理を本部と協力しながら行う。

この規則は2026年度春季クラブ対抗戦より適用する。

沖縄県ソフトテニス連盟競技部